

令和7年度東社協保育部会総務委員会主催研修（集合型）

保育園BCP(事業継続計画)作成研修

～BCPを作成・活用しよう～

《研修趣旨》

近年日本各地で頻発する地震、台風・豪雨等の風水害の激甚化、2020年以降の新型コロナウイルス感染症流行など、従来とは次元の異なる災害への備えが必要な時代となっています。

こうした背景の中で、厚生労働省は児童福祉施設を対象とした「業務継続計画ガイドライン・ひな型」を2022年3月31日に提示し、2023年4月1日から「BCP作成を努力義務」としました。また児童福祉施設に先立つ介護・障害系事業所では、経過措置を踏まえ2024年4月1日からBCP作成が義務化され、2025年4月1日にはBCPを作成していない事業所は減算対象となっています。

なお、国は令和6年能登半島地震の教訓等をふまえ、災害対策の強化を図るため、災害対策基本法等などの改正案が4月17日に衆議院本会議で可決され、災害対策基本法と災害救助法それぞれに「福祉サービスの提供」が明記されました。福祉事業者として災害時の在り方の再考が必要になってきています。

保育部会総務委員会では2013年～2016年に地震対応のBCP作成研修を実施しましたが、近年の多様な災害の頻発、国の動きを踏まえ、改めてバージョンアップしたBCPの必要性を強く認識しているところです。

そこで、以前からの「地震」に「風水害・感染症」を加え、災害時の他事業所や地域との連携・協働の視点も含めた「保育園向けBCPひな型」を理解し記入していくBCP作成研修を企画しました。

研修は2日間とし、1日目に「BCPの基礎」や「BCPひな型を活用した作成方法」を学び、約1ヶ月後の2日目に向けて各園でBCP作成に取り組んでいただきます。2日目には、BCPが一通り作成できた園、途中までの園も、共に作成状況を確認しながらレベルアップを図ります。

1日目と2日目の間、必要に応じて2日目終了後も、講師が各園からの質問・相談に応え、BCP作成をフォローします。

さらに、BCP作成後に活用やバージョンアップ等の相談をしたいという声が聞かれたので、2026年2月末までの「BCP活用フォロー」を今回オプションとして加えています。

これまでBCPを作成したことがない園も既に作成したことがある園も、この機会にまずは「保育園向けBCPひな型」にそって手を動かし、近年の災害・国の動きに対応した事業継続計画（BCP）を作成・活用し、子どもたち・保護者・職員の完全・安心確保、事業の継続に役立てていきましょう。

《講師》

岡橋 生幸 氏（㈱クオリティサポート、使用テキスト「ひな型でつくる福祉BCP」著者）

1. 主催

社会福祉法人東京都社会福祉協議会 保育部会総務委員会

2. 受講対象

東社協保育部会会員保育園の職員で、園長・主任のほか防災を担当している方

※各園1名の参加を基本としますが、2名での参加も可能です（参加費が異なります）。

3. 開催期日・会場

	開催日程	会場
1日目	令和7年7月22日（火）13時～17時	東京都左官工業協同組合 貸会議室 （新宿区揚場町1番21号 飯田橋升本ビル8階）
2日目	令和7年8月29日（金）13時～17時	

※両日ともご参加いただくことが参加申し込みの条件となります。

※お申込みにあたっては「6. 参加費及びご参加について」を必ずご一読下さい

4. 内容（予定）※以下の取組みに対応可能なことをご確認の上お申し込みください。

1日目

参加者にはテキスト「ひな型でつくる福祉BCP～実効性ある計画と役立つ研修・訓練の手法～（2025年3月発行 第4版）」を配布するほか、CD-RでBCPひな形データを配布します。講義を通してBCPの基本（BCPとは、日々の保育や防災訓練など活かしたBCP作成 等）、BCPひな型を活用した作成方法等を学びます。

1日目と2日目の間

CD-Rで配布されるひな形データをもとに、各園でBCP作成に取り組みます。そのうえで、研修2日目までに、講師へメールでBCP（作業段階で可）を提出します。なおこの間、必要に応じて講師によるフォローが受けられます。

2日目

作成したBCPを確認するとともに、閉園時に災害が発生した場合の対応の在り方（スタートボックス）を紹介するなど、レベルアップを図ります。

※著作権等との関係で、受講園内のみでの使用をお約束願います（申込時に同意欄にチェックをいただきます。また参加決定者は研修当日「同意書」を提出いただきます）。

BCP作成フォロー（研修2日目終了後2週間程度）

2日目研修終了後、希望園はBCP作成を進めるため、講師によるアフターフォローが受けられます。詳細は研修内でもご案内しますが、アフターフォローの希望受付は研修2日目終了後、2週間程度を予定しています

<追加オプション> BCP活用フォロー ※終了から令和8年2月末までの6か月

研修後、一定期間のフォローを受けることができる追加メニューです。

定期的（月1回程度）に、BCP活用状況や災害関連の動向等を共有するための案内を配信するとともに、研修後の困り事や疑問・質問にメールで受付、対応します。

5. 定員

37 園（原則として先着順）

6. 参加費及びご参加について

（1）参加費について

	申込種別	基本料金 (1名参加) 29,000 円	A. 2名参加 +4,000 円	B. 追加オプション (BCP活用フォロー) +3,000 円	参加費計 (税込)
1	通常申込	○	—	—	29,000 円
2	+ A	○	○	—	33,000 円
3	+ B	○	—	○	32,000 円
4	+ A・B	○	○	○	36,000 円

（2）ご参加について

- ① 各園1名の参加を基本としますが、2名での参加も可能です。ただし、(1)のとおり参加費が異なるほか、テキストやCD-R等の配布物は1園につき1部のお渡しとなります。
- ② 本園・分園のBCP作成と研修参加の考え方：距離等の関係から、災害時に本園と分園が異なる場所に避難する必要があるなど別々に行動する必要がある場合には、BCPも別々に作成する必要があります。この場合、当研修にも別々に申し込んでいただくことになります。
- ③ 本研修は2日間で構成される連続講座です。1日のみの参加はできません。
- ④ やむを得ない事情により、いずれかの日程に参加できない場合には、代理参加を立てていただいて構いません。
- ⑤ 参加費お支払い後の人数変更、キャンセルはいかなる事情があってもお受けできません。ご欠席の場合は資料の送付をもって代えさせていただきます。

7. 申込受付期間・申込方法

お申込みは以下のサイト（Google フォーム）から、申込受付期間内にお願いいたします。

申込フォーム

<https://forms.gle/RdkMi4g17bfLAFDt5>



申込受付期間：令和7年6月23日（月）10時 ～ 6月27日（金）17時

※申込完了後、登録されたメールアドレスに自動で受付完了メールが届きます。翌営業日を過ぎても「申込完了メール」が届かない場合は、入力誤り等の可能性がありますので、お手数ですが本会事務局までお問合せください。（10. お問合せ先参照）

※申込みは原則として先着順です。定員に達した場合は、締切日以前であっても受け付けを締め切らせていただきますので予めご了承ください。

8. 参加決定通知の送付・参加費振込について

申込受付締め切り後、参加決定もしくは落選をメールでお知らせします。また、参加決定者には参加費のお振込みに関する請求書（インボイス）を、メールでお送りします。メール送付先はいずれも申込担当者のアドレス宛となりますのでご承知おきください。

なお、参加券の発行はありませんので参加決定通知、請求書が届いた方は当日、会場までお越しください。

※参加決定後の人数変更はお受けいたしかねます。

※振込時の手数料については各自ご負担をお願いします。

※お振込みいただいた参加費は原則として返金いたしません。当日ご欠席をされる場合には資料の発送をもって代えさせていただきます。

※参加費の領収書は原則として金融機関の振込の控えをもって代えさせていただきます。特に領収書が必要な場合には、個別に本会事務局までお問合せください（データ送付となります）。

9. 備考

- BCP 作成を速やかに進めるために、1 日目には自園の「消防計画など防災関連資料」、自園地域の「地震など災害・被害想定関連資料（自治体のハザードマップなど）」の準備、持参が望まれます。
- 研修時（特に 2 日目）に、電源を使用せず、4 時間程度使用可能なパソコンの持ち込みを可能とします（会場のネット環境、電源は使用できません）。持ち込みは必須ではありません。

10. お問い合わせ先

社会福祉法人 東京都社会福祉協議会 福祉部 児童・障害担当 保育部会事務局
〒162-8953 新宿区神楽河岸 1-1
TEL 03-3268-7174 FAX 03-3268-0635